

平成29年

8月号

〔632号〕



広報

かねやま

今月の主な内容

沼沢湖水まつり……………	2
話題の散歩道……………	4
空家の適正管理をお願いします……	7
東京金山会 会員募集……………	8
川口高校 存続へ……………	9
お知らせ……………	10
おたより……………	14
おじゃまします……………	16



町公式キャラクター

かぼまる

弓を引く 佐原十郎義連

弓を引く 佐原十郎義連

金山町の夏

沼沢湖水まつり

①

- ①花火に照らされ出現した大蛇
- ②親子に人気だったカヌー試乗会
- ③花の販売が行われた友好都市鴻巣市
- ④日本舞踊（恵会）
- ⑤美しい歌声が会場に響いた越尾さくらコンサート
- ⑥ダンスで盛り上がったさくまひできコンサート
- ⑦羽生太鼓みやび
- ⑧子どもに大人気！魚つかみ取り
- ⑨金山町アマチュアバンド『沼沢湖ズ』
- ⑩願いの込められた灯籠流し
- ⑪大熱戦 イカダレース
- ⑫勇壮な時代絵巻が繰り広げられた大蛇退治

毎年8月第1土日に開催される沼沢湖水まつり。今年も盛大に行われました。2日間で約1万2000人が来場され、大迫力の花火や大蛇退治、多彩なステージショーを楽しみました。



④



③



②





流れてくるそうめんを待つ子どもたち

涼しげな流しそうめんを満喫 保育所で七夕会

7月7日の七夕の日、町内保育所の子どもたちが川口保育所で七夕会と流しそうめんを満喫しました。

七夕会では自分の願いごとや夢を発表し、願いを込めて七夕の歌を歌いました。流しそうめんでは、自分の前へ流れてくるそうめんを上手にすくって食べていました。子どもたちから招待された長谷川町長と仁井田副町長も参加し、最後はみんなでスイカを食べて夏の風物詩を満喫しました。

グループホーム夏祭り 利用者と家族、住民が参加し賑やかに

7月22日、グループホームかねやま夏祭りが開かれ、利用者とその家族のほか多くの地域住民も参加しました。川口高校生によるコーラス、和太鼓サークルぼんぽこによる力強い演奏の披露やスイカ割りなども行われました。



「よいしょー」の元気な掛け声でスイカ割り



ビンゴ大会は大盛り上がり

また参加者全員を対象にしたビンゴ大会では、数字が読み上げられる度に参加者が一喜一憂し、楽しいひとときを過ごしていました。



力強い泳ぎを見せた児童たち

最後まで全力で泳ぎきる 三町村水泳記録会

7月25日、金山小学校で三町村水泳記録会が行われました。三島町・昭和村・金山町の三町村4小学校の5・6年生が出場しました。雨が降る中での競技となりましたが、児童たちは日頃の練習の成果を発揮し、それぞれの記録更新に挑みました。

保護者も応援に駆け付け、「がんばれー！」「ラストー！」と児童たちへの熱い声援が会場に響きました。最後まで諦めずに泳ぐ姿に、ゴール時にはあたたかい拍手が送られました。

地域おこし協力隊活動報告会 それぞれの活動成果を発表

金山町で地域おこし協力隊として活動する3名の活動報告会が、7月21日に開発センターで行われました。約30名の住民が来場し、協力隊の3名が発表をしました。

それぞれの活動報告のほか、質疑応答では住民の方から、活動での問題点や活動終了後の定住に関する質問もあり、協力隊の3名はそれぞれが感じた問題点や定住の考えについて話しました。



住民からの質問に答える3名の協力隊

ドローン活用し日本みつばちの生態を知る 日本みつばちセミナー開催

金山町農業体験館（太郎布）で7月10日、11日の2日間、日本みつばちセミナー奥会津が開催されました。セミナーでは、みつばち研究の第一人者の佐々木正巳さん（玉川大学名誉教授）と金山町の猪俣昭夫さん（奥会津日本みつばちの会会長）が講演を行いました。

2日間で全国から約100人が参加し、巣箱に入れたみつばちの動きから、蜜源の場所をドローンで探す実験や蜜の採取や試食も行われ、大変好評でした。



ドローンの映像を見ながら蜜源を探す参加者



社会科の体験授業ではグループワークが行われました

学校の特色をアピール 川口高校体験入学

7月25日、川口高校において中学3年生を対象にした体験入学が開催されました。全体会では、習熟度別の授業についての説明や在校生による体験発表があり、参加した生徒や保護者は学校の特徴についてメモを取るなどしていました。

全体会の後の体験授業では、社会と福祉の2グループに分かれ、実際の授業の雰囲気を経験しました。午後には寮についての説明が行われ、遠方から来た生徒や保護者は寮の運営や決まりなどについて熱心に耳を傾けていました。



たくさんの花が植えられた沼沢湖畔駐車場

沼沢湖畔周辺にきれいな花 花いっぱい運動

7月7日に沼沢湖畔駐車場で花いっぱい運動が行われ、地域住民約30人が参加し花を植えました。いくつかのグループに分かれた参加者は、約750本の色とりどりの花を一本一本丁寧に植えていました。

また、花を植えた後には沼沢湖周辺の清掃活動も行われ、参加者は汗を流しました。植えられた花は、8月5日と6日に行われた沼沢湖水まつりで来場者を迎えました。今回植えられた花は、金山町の友好都市の鴻巣市で育てられた花です。

事故防止に安全運転呼びかけ 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の一環として、7月19日に中川地区でふれあいキャンペーンが行われました。交通安全母の会のみなさんが、事故にアウないようにと町特産の炭酸水と啓発チラシをドライバーに手渡し、安全運転を呼びかけました。



交通安全母の会による安全運転の呼びかけ



事業所の方に安全運転を呼びかける児童たち

また、7月31日には小学生による町内交通安全広報活動が実施されました。パトカーでの広報活動のほか、事業所への呼びかけも行いました。児童たちの真剣な呼びかけに、各事業所の方たちは日頃の安全運転に対して、再度気を引き締めているようでした。



実際に草木に触れながら説明を受ける児童たち

森から学ぶ 小学生を対象に森林教室

7月26日、27日の2日間、夏休み中の小学生を対象にした森林教室が行われました。2日間で15名の小学生が参加し、本多隆さん（猪苗代町）を講師に迎え、1日目は野鳥の森（太郎布）、2日目は癒やしの森（山入）で山の中の木々や草花、きのこ、昆虫などについて教えていただきました。

実際に観察して気になったものを一部採取し持ち帰り、顕微鏡を使って観察しました。児童たちは一人一人スケッチで特徴を記録し、実際に感じたことの発表が行われ、金山町の自然への関心を高めているようでした。

すがわとうよう 須賀川桐陽高校吹奏楽部 自然教育村会館で夏季合宿

7月21日から23日までの3日間、福島県立須賀川桐陽高校の吹奏楽部が金山町を訪れ、自然教育村会館（玉梨）で夏季合宿を行いました。吹奏楽部の生徒約70名が各パート練習や全体練習をすると、自然教育村会館の周辺には力強い音が響きました。



自然教育村会館での練習の様子



須賀川桐陽高校の吹奏楽部の演奏を聴く来場者

入浴はせせらぎ荘を利用し、合宿の疲れを癒しました。また、23日には御神楽館で演奏会が開かれ、来場者は本格的な演奏を楽しみました。

空家の適正管理をお願いします

空家の適正管理について

「空家等対策の推進に関する特別措置法」が平成27年5月26日に全面施行されました。

この法律では「空家等の所有者又は管理者は、周辺の生活環境に悪影響を及ぼさないよう、空家等の適切な管理に努めるものとする」と規定され、所有者等が自らの責任により適切に対応することが明確化されています。平成28年度に金山町も、空家等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために「金山町空家等対策計画」を策定しました。

また、町では空家の活用や対策を進めるため各種事業を行っております。住宅が「空家」となり放置されると老朽化の進行が早まり、周辺に危害が及んだり、地域の景観などに悪影響を及ぼすなどの恐れがあります。現在のお住まい以外の所有住宅がある方、入院などにより自宅を長期不在にされているご親族をご存じの方などは、「空家」となっている建物の状況をご確認いただき、必要に応じて専門業者への相談をお願いします。安全・安心して暮らせるまちづくりの推進のため、空家等の適正な管理をお願いします。

町の補助制度等

現在、町では以下の空家に対する支援制度を実施しています。

項 目	金山町空家改修補助	金山町空家解体補助	空家紹介
対象、 条件等の概要	- 空家状態から1年以上経過した補助対象者所有の物件 - 町民及び移住者（年度末までに転入すること） - 定住の意思があり、町税等滞納なし - 改修を町内業者で実施	- 空家状態から5年以上経過した補助対象者所有の物件。 - 解体工事（更地になるまでの一貫工事を対象） - 町内業者で工事を実施	移住・定住希望者への空家の紹介 
主な内容	- 住宅部分の改修工事のみ対象 - 設備は対象 - 家電類は対象外 1住宅につき1回のみ - 対象経費の2／3補助 - 上限100万円	1住宅につき1回のみ - 対象経費の2／3補助 - 上限100万円	空家情報の提供

※その他条件等がありますので、補助を希望される方は事前に担当係までご相談ください。

- 昨年度、町が把握している空家の所有者の方へ、管理方法についてなどのアンケートを送付しました。今後の空家対策の参考にさせていただきますので、まだ提出されていない所有者の方はアンケートの提出へのご協力をお願いします。

◎問い合わせ…復興政策係 ☎54-5203

いつまでもふるさとを

東京金山会 会員募集



総会の参加者で記念撮影

金山町民のみなさん。
ぜひ、『東京金山会』について、
首都圏にお住まいの親戚や友人
にお知らせください！

—— 入会に関する連絡先 ——

東京金山会事務局
担当 雪下 止 栄
☎ 042-728-9559
090-4177-0269

会長あいさつ



東京金山会

会長 栗城 善二

東京金山会は、昭和43年に創立し、会員相互間の親睦融和を図るとともに郷土との連携を密にし、郷土の発展に資することを目的として活動を行っています。平成30年には創立50周年を迎えることとなります。



お互いの近況を報告し合う会員の様子

東京金山会では、毎年5月の第4日曜日に総会を開催しています。今年も5月28日、49回目の東京金山会総会が精養軒上野にて開催され、金山町からも長谷川町長、五ノ井議会議長、滝沢教育長が出席してくださいました。故郷の思い出話やお互いの近況などを報告しながら、楽しいひとときを過ごしました。

平成29年7月1日現在の会員数は153名となりましたが、さらに新会員を募集しています。首都圏にお住まいの金山出身の皆さん、故郷を思う同郷人との楽しい交流会に参加し、共に故郷金山町を応援しませんか。

川口高校 分校化せず存続



存続が決まった福島県立川口高等学校

他地域への通学困難で例外的に

福島県教育委員会は、過疎・中山間地域での例外的な措置として、1学年1学級規模の学校でも分校化せずに、そのまま存続させる方針を固めました。

現行の基準では、全学年で募集定員の半数以下の生徒数になると分校化の対象となります。さらに、分校となった後に入学者が3年連続で定員の半数以下になると原則的に生徒募集停止となりますが、川口高校は他地域への通学が困難な過疎・中山間地域に立地しており、生徒の

教育機会確保のため対応が必要と判断されました。

これを受けて、県教育委員会では高校改革懇談会を開催し、現行の1学年2学級を1学級に集約し、本校として維持する方針について地元から意見を聞いています。懇談会の出席者からは、「1学級になった場合でも、現在実施している習熟度別のきめ細やかな指導を維持できるように、教員を確保してほしい」などの意見が出ました。

卒業生として

川口高校首都圏同窓会副会長の栗田和悦と申します。昭和41年の卒業生です。4年前に川口高校の存続が危ぶまれ、我々卒業生でなんとかならないものかと首都圏から支援してきましたが、今年度は町をあげて取り組んでいる若桐寮の指導員として応援に来ています。四季折々の大自然に触れ合い沼沢湖までの遠足など、野外活動にも積極的に取り組んでいます。

人間力を育むことのできる素晴らしい学校です。今後も卒業生として存続を支援するため、会員を募集しています。町民のみなさま、首都圏同窓会を是非とも親戚やお知り合いの方にお知らせください。



若桐寮の指導員として活動する栗田さん(小栗山出身)

©川口高校首都圏同窓会 事務局
来栖 栄作 ☎・FAX 0479-63-1671

お知らせ

今月の納税

● 町・県民税
● 後期高齢者医療保険料

1期 2期

納期限は
8月31日です

納め忘れに
ご注意ください

人事

新しい農業委員及び 農地利用最適化推進委員が決定

7月20日の農業委員会で新しい農業委員12名に、町長から任命書が交付されました。会長に谷ヶ城雄司さん（玉梨）、会長職務代理者に栗城元一さん（上横田）が互選されました。また、新たに設置された農地利用最適化推進委員に角田好男さん（西谷）、渡部勘治さん（田沢）、諏江仁補さん（小栗山）が選任され委嘱状が交付されました。

任期は農業委員、農地利用最適化推進委員ともに平成29年7月20日から平成32年7月19日までの3年間です。

番号 氏 名（担当地区）

▼農業委員（敬称略）

- 1 山口 德行（中川・上田）
- 2 小林 和衛（本 名）
- 3 渡部 真明（横田・西部）



町長から委嘱状を受け取る
谷ヶ城会長

- 5 須佐 勉（山 入）
- 6 横田 敏宏（橋立・越川）
- 7 諏江 隆
- 8 （水沼・上大牧・下大牧・高倉）
五十島文榮
- 9 中丸 謙公（大 志）
- 10 栗城 篤義（川口・小栗山）
- 11 渡部 宏昭（大 塩）
- 12 栗城 元一（上横田・土倉）
- 13 谷ヶ城雄司（八町・玉梨）

▼農地利用最適化推進委員

- 旧川口村・旧本名村担当
角田 好男（西谷）

募 集

町職員（保健師）募集

平成30年度町職員採用候補者を募集します。

▼採用職種・採用予定人数

- ・保健師（短大卒程度）

（1名程度）

▼受験資格

昭和52年4月2日以降に生まれ、保健師の免許を有する人または取得見込みの人

▼試験日・会場

9月22日（金） 金山町役場

※詳細については、別途通知します。

▼受付期日 9月15日（金）まで

○問い合わせ：総務係

☎ 5415222

これからの予定

★8月★

▼15日（火）

- ・金山町成人式

午前10時～

開発センター

▼16日（水）

- ・運転免許更新

午前9時30分～

開発センター

▼18日（金）

- ・乳児、1歳6カ月児、2歳児健診

午後1時30分～

ゆうゆう館

▼22日（火）23日（水）

- ・第39回職域ソフトボール大会

午後6時30分～ 金山中学校庭

▼27日（日）

- ・第54回金山グラウンドゴルフ大会

午前9時～ 中川グラウンド

★9月★

▼5日（火）

- ・山入歌舞伎

午後5時～

芸能伝承館（鮭立）

▼13日（水）

- ・行政相談

午前10時～正午

役場1階 住民相談室

※生涯学習力レンダーから変更になっています。

若者交流イベント参加者募集

夏の沼沢湖でカヌー体験やバーベキューで交流しませんか。

日時・場所

9月3日(日) 午前9時から
沼沢湖(集合・解散)

※申込期限は8月25日まで

内容

カヌー体験・交流会など

▼募集範囲 年齢45歳未満

※独身・既婚は問いません

会費

一人 千円(当日徴収します)

◎問い合わせ：復興政策係

☎54-5203

案内

米の全袋検査

平成29年度産米についても放射能物質の全袋検査を実施するために、農家のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

全袋検査ではベルトコンベア式の放射能検査機により30kg袋単位で、出荷される全ての米の検査を行います。(自家消費米や贈答用のお米も検査対象となります)

◎問い合わせ：

(検査日程、搬入方法、予約等)

J A会津よつば 金山支店

☎54-2011

・金山町役場

産業係
☎54-5321

「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、全国一斉

「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障がい者の抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。

なお、強化週間の期間以外の日(土日、祝日は除く)においても、午前8時30分から5時15分まで相談に応じています。

▼期間

平成29年9月4日(月)から10日(日)までの7日間

▼時間

午前8時30分から午後7時まで
※9月9日(土)、10日(日)は午前10時から午後5時まで

▼相談電話

☎0570-003-110

◎問い合わせ：

福島県法務局人権擁護課

☎024-534-1994

戦没者等のご遺族の方へ

第十回特別弔慰金の請求期限が近づいています。第十回特別弔慰金は、戦後70周年に当たって、今日の平和と繁栄の礎となった戦没者等の尊い犠牲に、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金を支給するものです。

▼請求期限

平成30年4月2日まで

自家消費用食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。
(測定年月日 平成29年7月1日～平成29年7月31日)
※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)
地下水	3	2	10.6

※厚生労働省が定める一般食品の放射性セシウムの基準値は100ベクレル/kgです。

町では自家消費用の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。

なお、販売用食品の測定については産業係にお問い合わせください。

◎問い合わせ

保健福祉係 ☎54-5135
(自家消費用食品について)

横田出張所 ☎56-4111
(自家消費用食品について)

産業係 ☎54-5321
(販売用食品について)

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

●栃木県宇都宮市

吉岡 修一さんから一万円

●匿名希望の方3名から二万円

ご寄付は地域活性化事業や少

子化対策事業等に活用させてい

たきます。

※請求期限を過ぎると第十回特別弔慰金を受け取る事ができなくなります。

◎問い合わせ：住民税務係

☎54-5121

地域おこし協力隊 活動報告

3年間のありがとう

暑中お見舞い申し上げます。

さて、私、西脇は去る7月22日を持ちまして、地域おこし協力隊としての3年の任期を終え退職させていただきました。おかげさまで任期中の3年間は不便なく、また思い残すことなく職務に取り組むことが出来ました。在職中に賜りましたすべての町民の皆様のご厚情に、紙面をお借りしまして心より御礼申し上げます。

先日は退職に先立ち、私の活動に対し町より感謝状なるものを頂戴し、地域へ恩返ししたいという気持ちを新たにしました次第です。現在の私ですが、奥会津地域が抱える様々な問題の解決について、民間の立場から引き続き取り組んで参りたいという考えから、本名地区で行政書士として活動しております。



地域おこし協力隊
にしわき まさる
西脇 優

す。日々、様々な分野について相談等の業務にあたっております。いまだ40歳に満たない若輩者ではありますが、行政と町民をつなぐ橋渡し役として、地域の皆様のお役に立てますよう、日々、精進努力を重ねて参ります。今後も引き続きのご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。3年間ありがとうございました。



7月21日の活動報告会で3年間の活動について説明する西脇隊員

乗ろう・守ろう・つなごう

みんなの只見線

只見線の今後の課題と 利用方法について

7月1日に福島県、沿線自治体、有識者等による「只見線利活用プロジェクトチーム」が主催をする第2回ワークショップが金山町開発センター3階にて開催されました。

第1回目のワークショップは「只見線沿線地域の魅力と課題」というテーマでしたが、今回は只見線を活用した地域振興を図るうえで、行政、地元事業者及び住民の皆様等が連携して、地域が一丸となって取り組むことが重要であるという事務局の方針から「沿線地域の目指すべき姿（コンセプト）」がテーマとなりました。このワークショップには約30名の沿線住民を中心とした参加者があり、4グループに分かれてのグループワーク形式の意見交換会が行われました。



活用方法について多くの案が出たグループワーク

今回のグループワークでは、只見線沿線にしかないと思われる観光資源を育てていくための様々な提案を司会者から求められ、参加者からは癒やされる、懐かしい、居心地がよい、何度乗っても飽きない、季節ごとに違った風景を見せてくれることなど、只見線沿線及び只見線の魅力についての数多くの意見やアイデアが生まれていました。

今後も町では福島県や沿線地域と連携して只見線の活性化を目指して利活用を促進していきます。

◎問い合わせ…復興観光係 ☎54-5203

いのちを守るために、災害時における避難の呼びかけについて

7月中に大雨が続き、町内の各地で水路の決壊や道路の破損などが数件ありました。また、川口地区の栗ノ牧地内では、住宅の床下浸水も発生しました。いつ起こるかわからない自然災害から命を守るために避難に関する言葉の意味を理解しておくことが大切です。

金山町では、災害により人的な被害が発生する恐れがある場合、『避難準備情報』『避難勧告』『避難指示』の3種類の情報を発令します。日頃から各家庭や隣近所で、避難所や避難の経路、非常持ち出し品などの確認をしておきましょう。

『避難準備情報（高齢者等避難開始）』

気象情報に注意し、家族との連絡や非常用持ち出し袋の用意などを進め、避難の準備を始めましょう。また、避難行動に時間を要する人（寝たきりの高齢者、身体の不自由な方、乳幼児など）とその支援者は避難を開始しましょう。

『避難勧告』

計画された避難所へ速やかに避難しましょう。



『避難指示（緊急）』

避難の指示です。まだ避難していない方は、直ちに避難所へ避難してください。

※ただし、状況によっては町が避難情報などを発令する前に、みなさん自信の判断で避難していただく場合や無理して避難所などに避難するのではなく、近くの建物や自宅の2階に避難した方が安全な場合も考えられます。

○夜間や大雨など避難所まで移動するのが危険なときは…

①水害の場合

- ・近くのより安全な場所や建物に移動する
- ・屋内のより安全な場所へ移動する

②土砂災害の場合

- ・屋内の上の階へ移動し、崖や山と反対側の部屋に移動する



防災無線の点検

避難などに関する情報は、防災行政無線で放送します。屋外のスピーカーでは、風雨の影響で放送が聞こえない場合もありますので、各家庭内の個別受信機で放送を聞くようにしてください。音が鳴らないなど、故障が疑われる場合には、無料で点検修理を行いますので、総務係までお問い合わせください。

◎問い合わせ…総務課 ☎54-5215



水路から溢れた水が道路に流れ込んだ
川口栗ノ牧地内（7月18日）

子供の歯磨き その2

歯科医師 市川 公久

今回は永久歯が生えだしてくる6歳以降の歯磨きです。最初に生えてくる永久歯は「6歳臼歯」と呼ばれていて、下の奥に生えてきます。上下の6歳臼歯のかみ合わせとその位置を基準にその後の永久歯列が形成されます。生え始めは特に見えにくいのでしっかりチェックしてください。特に歯茎から永久歯の頭がちょっとだけ見えてきたような状態で、すとその歯茎がが穴状になっていて汚れが溜まりやすいので要注意です。

この頃から乳歯が次々と抜けていきその後永久歯が生えてきますので歯並びがデコボコで磨き残しが多くなります。毛先を上手に使って親子で一緒に練習して全ての歯を磨けるようにして小学校を卒業する頃までに一人できちんと磨けるようになってください。



会津坂下警察署からのお知らせ

1. 架空請求詐欺にご用心

手口は、公的機関とよく似た名前や弁護士・債権回収業者などをかたって、電子メール・電話・ハガキなどを利用し、有料サイト利用料金が未納、裁判になるなどと脅して、現金をだまし取る手口です。宅急便やレターパックなどを利用して現金を送付させたり、ATMからの振込み、インターネットギフト券などを購入させて番号を聞き出すなどの方法により、現金をだまし取るのが特徴です。

被害防止アドバイス

下記の言葉があったら詐欺かも…

- ①アダルト動画の未納料金が
- ②払わないと法的措置をとる
- ③退会手続きがされていない
- ④コンビニでギフト券を買って



2. ゴミの焼却は犯罪です！

簡易な焼却炉や穴を掘ってゴミを燃やしていませんか。

近所に、煙や臭いなどで迷惑がかかります。ダイオキシンなどの有害物質を発生させ、健康や環境に悪い影響があり、火災の原因にもなります。ゴミを焼却したら、5年以下の懲役または、1000万円以下の罰金です。適切に分別しゴミとして出しましょう。

◎問い合わせ…

会津坂下警察署 ☎0242-83-3451

診療日記～“けが・うちみ・ねんざ”について～

県立宮下病院長 浅野 宏

切り傷で出血した患者さんの中に、傷の中核部をひもやタオル、ゴムなどでしばり来院する方がいます。出血に驚き、止血を考えて行うのですが、しばった先の方に血液が溜まってしまうことが多く、血流を閉ざすことによる末梢循環障害を考えるとこのような止血は危険です。出血創に対して清潔なタオルやガーゼを厚くおいて、その上を強く手で抑えて、医療機関を受診してください。

また、擦り傷などの汚染創の場合は、多量の流水による異物除去、洗浄を行い消毒剤を使用します。患者さんは、傷が乾くことが治癒してきていると考えることが多いのですが、表皮は容易に閉鎖しやすいため一見治癒しているように見えても、深部に異物が残っていて感染があると、傷が治りにくいことがあります。

うちみや捻挫では湿布は初期治療であり、徐々に関節可動域運動を行う必要があります。痛いからと行って3週間以上も湿布のみで運動を行わなければ、関節や筋、靭帯の拘縮を来すことになり、逆に痛みの原因となります。入浴の際に患部を暖めて自動運動を行うことをお勧めします。



消防署からのお知らせ 水の事故を防ごう！

梅雨も明け、夏本番となりました。水場のレジャーが楽しい時季です。また、他の時季と比べて、水場の事故が多く発生する時季でもあります。レジャーや夏休みを楽しく過ごせるよう、次のことを守り、事故や怪我を予防しましょう。

●水による事故を防ぐためのポイント●

1. 乳幼児は、水深2cm程度の極端に浅い場所でも溺れることがあります。水遊び中は必ず大人が付き添い、お子さんから目を離さないようにしましょう。
2. 飲酒後や体調不良、疲労などがある場合は、遊泳を控えましょう。
3. 河川は、上流の悪天候によって河川全体が危険になる可能性があります。現地だけでなく、上流部の気象情報も確認しましょう。
4. 万が一のために救命用具（ライフジャケット・浮き輪など）を準備しましょう。
5. 「せっかく来たのに」「まだ大丈夫」は被災の第一歩です。中止する勇気が、自分自身ひいては一緒に来た人達を守ります。



◎問い合わせ…

会津坂下消防署金山出張所 ☎55-3100

○新刊紹介

アウトドアクッキング220メニュー

／太田 潤 著（大泉書店） 一般向け

屋外料理の初心者が、気軽に挑戦できる簡単料理から、経験豊富なベテランキャンパーが求める本格レシピの数々を1冊に詰め込みました。

家族でキャンプをするときや、友達同士でキャンプをするときなどに、お役立て下さい。



1日10分でちずをおぼえる絵本

／あきやまかぜさぶろう さく（白泉社） 児童向け

日本の47都道府県の名前・場所・形を幼児期に楽しく覚えることを目的とした絵本です。覚えかたがおもしろくて、これなら簡単に覚えられるかも…。



○7月の公民館図書室利用状況

貸出冊数 99冊(うち児童書 25冊) DVD 1枚

*お一人様3冊まで2週間借りられます。(土曜日利用可)

あの人この人

7月届出（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

今月は該当がありませんでした。

お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

霊よ安らかに

長谷川 恵 (90歳) 水 沼
大石 トシノ (93歳) 大 志

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

金山町の人口（8月1日現在）

世帯数	1,094世帯	(± 0)
人口	2,161人	(- 1)
男	1,032人	(+ 1)
女	1,129人	(- 2)

※()内は先月比 住民基本台帳から

●村の肖像プロジェクトの成果を公開しています！

※貸し出しは行っていません。



◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

広報文芸

金山俳句会 七月句会

緑陰や犬も寝そべり耳を立て

五ノ井 フミ (川口)

紫陽花に傘の彩る通学路

栗城 とさ子 (川口)

赤白の手をつなぎ行く夏帽子

横山 軍介 (川口)

ゲリラ雨川の増水またたく間

諏佐 シゲ (小栗山)

俳句に興味のある方や俳句会へ入会を希望される方は中央公民館まで連絡して下さい。

☎54-5361

川口郵便局

局長 長谷川 勝さん

まさる さん



今月のおじやましますは、川口郵便局長の長谷川さんにこれからの地域における郵便局の役割などについてお話を伺いました。

自己紹介

「4月から川口郵便局長として赴任した長谷川と言います。4年前に川口郵便局へ赴任し、今回が2度目の赴任となり、金山町とのご縁を感じております。いつも通勤では、奥会津の自然豊かな川の流れと四季が織りなす山々の姿に朝から癒やされています」とご自身のことと金山町の印象について話す長谷川さん。

これからの地域における郵便局の役割

「少子高齢化が進む中、郵便局・町・住民のつながりが重要な課題となります。郵便局でも住民の方との身近なお付き合いをより一層深め、『町・住民・学校・郵便局』で行うことのできるサービスについて一緒に考



地域とのつながりを大切にしたいと話す長谷川さん

え、一緒に歩んでいこうと考えています。子どもからお年寄りまで気軽に足を運んでいただける郵便局づくりを心掛け『郵便局にちよつと行ってみつか』と、こんなフレーズで立ち寄れる郵便局にしていきたいと思っています。また、一人暮らし高齢者世帯への配達時のお声掛けも大切にし、地域とのつながりをより強めて、住民の方や金山町に貢献できればと思っています。今後ともよろしく願います」と今後の郵便局の役割について話してくださいました。

かねやまの支え



地域のお宝 その3 『毎朝2人でウォーキング』



今月は、越川・西部地区の「ウォーキング」を紹介します。

横田ハル子さん（越川）と新國イワ子さん（西部）は、共にひとり暮らしです。毎朝、只見川沿いの道路を約2キロ、一緒にウォーキングしています。時間を忘れ畑仕事をしていると、近所の方が声をかけてくれます。悪天候の場合ウォーキングは中止ですが、お互いに連絡は取り合い様子を確認しています。



毎日続けている2人でのウォーキング



ウォーキング後のお茶飲みも楽しみの一つ

また、歩いた後は新國さん宅でご近所さんも招きお茶のみをすることもあるそうです。二人とも少し目が不自由で、回覧文書や郵便物があるとお茶のみの時にご近所さんに内容を読み上げてもらっています。

ウォーキングとお茶のみが健康づくりだけでなく、お二人やご近所同士の見守りにも繋がっているようです。

このような地域の支え合いの情報をお待ちしています。どんなことでも結構ですので、お気軽にご連絡ください。

（社会福祉協議会 ☎ 55-3336）